

代表からのご挨拶

サンライズ・メイト・バート株式会社

代表取締役 井上 明美



いつも皆様方には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました

が、いかがお過ごしですか。現状、コロナワクチンは外国製を接種しておりますが、国内製のワクチンが開発されようとしているとの吉報に安堵致しました。マスクをしないで過ごせる世の中が来る事を信じて大切な一日一日を過ごせればと思います。澄み切った秋空のように、皆様のお気持ちが爽快でありますようにお祈り申し上げます。

サンライズの物語

大切な人との思い出——

亡き人を感じる物語



その方は、ご主人を亡くしてから1年がたとうとする方でした。生前ご主人の話した言葉一つ一つを思いだすとの事。

季節が巡る日々に昨年は生きていたことを重ね合わせ、ご主人の思い出だけは消しはしないと涙を流されていました。

両親と暮らした年月よりも長く、結婚してから何十年も「生活」という戦いの中で助け合いながら暮らしてきた人生。いつもご主人が傍にいて助けてくれた、そんな暮らしがいつまでも続くと思っていた。

一緒に居た時間よりも、居なくなってからの方がより一層色濃く思い出が鮮明に脳裏に浮き上がってくると。部屋の中でご主人の気配がする時が度々あると話されていたのです。

以前、私も知り合いに霊が見えるという人がいて「貴方の後ろで若い男性（私の父だと思われる）が貴方に向かって、こんなに話掛けているのに聞こえないのか」と言われ驚いたことがありました。

スピリチュアルな現象・・・大切な人は何時も傍に居て守ってくれているのだと信じたい気持ちで一杯になりました。

サンライズのデイサービス陽光だより

【調理担当】
塚原 理恵



9月から調理担当しています塚原理恵です。
皆様の笑顔を楽しみに美味しい昼食を作り頑張ります！
そおれ！そおれ！（^^♪



井上から
エール！

塚原さんをどうぞよろしくお願いします。

介護に役立つ書籍紹介

マンガでわかる介護入門

著：上田 惣子 監：太田 差恵子

多くの人は、親が倒れてから巻き込まれるように介護の道に入っていきます。しかし、その時には自分は40~50代の働き盛りで、「仕事」と「子育て」と「介護」で身動きがとれなくなってしまうこともしばしば…。

本書では「仕事」も「自分の人生」も諦めない介護を目指すために、さまざまなインタビューを行い、制度をわかりやすく解説しました。



NEWS 今月のニュース

平均年齢69歳 国内初のeスポーツ高齢者プロチーム発足

コンピューターゲームの技量を競う「eスポーツ」の国内初となる高齢者プロチーム「マタギスナイパーズ」が21日、秋田市で発足した。全国で最も高齢化が進む秋田県を拠点に技術を磨き国内外の大会出場を目指す一方で、認知能力の向上や健康増進を図る。

チームは県内在住の66~73歳の男女8人でスタートする。平均年齢は69歳。インベーダーゲームやテレビゲームの経験はある人もいるが、コンピューターゲームは初心者という。

チームを運営する同市のIT関

連会社「エスツー」は6月、65歳以上の県内在住者で月数回の練習に参加できることなどを条件に選手の募集を始め、21人が集まった。練習などでの選考を経て8人に絞り込んだ。

同市の増沢泰子さん（67）は昨年、勤めていた介護施設を退職。募集を知り応募した。「手、指、目、耳を全て使い、判断力と戦略を練る力も必要。認知症防止にもなって楽しい」と笑顔で語った。

「フォートナイト」「ヴァロラント」といった対戦型オンラインゲームの操作技術を磨き、国内外の大会出場を目標にする。10月にもゲーム実況を動画配信する予定で、スポンサー獲得による収入

確保を目指す。選手の健康状態も管理し、ゲームによる健康増進効果、身体機能の向上も狙う。

エスツーの須藤晃平社長（40）は「秋田の元気な高齢者をPRできるメンバーがそろった。国内外にシニアeスポーツの波を起こしたい」と話した。



<河北新報 2021/9/22(水)>

広報誌「ライジング・サン」のバックナンバーは、弊社ホームページでもご覧いただけます。

ぜひお立ち寄り下さいませ。 <http://www.samaba.jp/back-number/>